



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHI-KU,
 OSAKA, JAPAN

March 2003 No.9
 Chartered July 20, 1982

標語 YS SLOGANS (2002~2003)

クラブ会長 : 『心と思いを合わせ、共に生きる』
 国際会長 : " Growth through service " 『奉仕による成長』
 アジア会長 : " Into the bright light of selflessness "
 『無私の奉仕で輝く未来へ』
 西日本区理事 : 『ベクトルを合わせ、地域と共に活動を』
 中西部長 : 『心(こころ)豊かに! ワイズ・スピリッツを燃やそう!』

クラブ役員 Officers

会長 : 松浦 孝次
 副会長 : 中村 茂高
 // : 谷川 俊一
 書記 : 山田 孝彦
 // : 富中 彬
 会計 : 三浦 直之
 ネット会長 : 松浦 和子
 Y連絡職員 : 浜野 昌保

月間強調テーマ : 『 EF・JWF 』

☺☺☺ 3月の聖句 ☺☺☺

【 Biblical Message of March 】

イエスはエリコに入り、町を通っておられた。そこにザアカイという人がいた。この人は徴税人の頭で、金持ちであった。イエスがどんな人か見ようとしたが、背が低かったので、群衆に遮られて見る事ができなかった。それで、イエスを見るために、走って先回りし、いちじく桑の木に登った。そこを通り過ぎようとしておられたからである。イエスはその場所に来ると、上を見上げて言われた。「ザアカイ、急いで降りて来なさい。今日は、ぜひあなたの家に泊まりたい。」ザアカイは急いで降りて来て、喜んでイエスを迎えた。これを見た人たちは皆つぶやいた。「あの人は罪深い男のところに行って宿をとった。」

(ルカによる福音書 19章1~7節)

☺☺☺ Attention Please ☺☺☺

1. EFは"Endowment Fund" 国際ワイズの発展のための基金。JWFは"Japan West Y's Men's Fund" 西日本区のワイズ奉仕活動を支える基金のことで。

2. センテナリアルクラブのホームページが開設されました。アドレスは<http://www.age.ne.jp/kyoto/index.html> また西日本区のホームページ <http://www.ys-west.or.jp/> にリンクされていますので、お知り合いに紹介してわがクラブのことを知ってもらいましょう。

☺☺☺ 3月の例会 ☺☺☺

【 March Club Meeting 】

○ 3月 第1例会

日時: 2003年3月19日(水) 18:30~20:30
 場所: 東洋ホテル3階

司会 隅田 恵子メネット

1. 開会点鐘 松浦 孝次会長
2. ワイズソング 一同
3. ゲスト紹介 松浦 孝次会長
4. 聖句朗読 福永 嘉彦君
5. 今月のテーマ「EF/JWF 栗山 佳三君
6. 日々の糧・晚餐 一同
7. スピーチ 「ミャンマーのチャイルドケアプロジェクトについて」

大阪YMCA国際社会奉仕室スタッフ 田尻忠邦氏
 ミャンマーマンダレーYMCAスタッフ

Swe・Swe・Marさん

8. お誕生日祝い・ニコニコ献金 一同
9. その他連絡・報告 各担当
10. 閉会点鐘 松浦 孝次会長

○ 3月 第2例会

日時: 2003年3月26日(水) 18:30~20:30
 場所: 大阪YMCA土佐堀館9階

*3月例会当番 第4班(福永、池永、隅田、坂本)

*3月お誕生日 Happy Birthday!

松浦君22日、鈴木君26日、谷川南美子メネット17日、中村珠実メネット25日

【 クラブ統計 Statistics 】 下欄()は、うち広義会員を表わす

2003年2月	種別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員 22(1)名	メン	14名	7名	2月: 切手 1,020 gr.	2月: 22,000円
例会出席 14名	メネット	4名	名	現金 2,500円	
うちメークアップ 名	ビジター	5名	名		(02年7月~03年2月の)
	ゲスト	2名	名	(02年7月~03年2月の)	累計: 160,000円
出席率 66.7%	合計	25名	7名	累計: 切手 5,275 gr.	(除く、クリスマス献金、オークション、記念献金)
				現金 23,500円	

当時、徴税人は集めた税金の中から自分の取り分を懐に入れて、役所を笠にかなり強引な取り立てをやっていましたから、人々から蛇蝎のように嫌われ、つまはじきされていました。しかしイエスは、そういう社会から蔑視されている人々—その他娼婦、ハンセン病人、物乞いなど—こそその愛情に飢えていたり、歪んだ心の反面純粋な心の持ち主であることを知っておられたので、一般の群衆の非難をもとせせず、常に彼らの友であろうと心がけていました。

事実、聖書には、このあとザアカイは、「主よ、わたしは財産の半分を貧しい人々に施します。また、だれかから何かだまし取っていたら、それを四倍にして返します。」と誓っております。その家に泊まって一緒に食事をするのは、何よりの友愛の証であり、社会からつまはじきされているザアカイにとってそれがどんなに大きい喜びであったかを物語っています。

当時の権力者を恐れず、常に弱い立場の人々の味方であったイエスは、そのために十字架にかけられることとなります。来月20日に、そのイエスの愛の生涯を覚え、考えるイースター（復活節）を迎えます。3月はいわば、そのための心の準備の月であります。

(聖句選、コメント：黒田敏之)

2月 第1例会

[Report of the February Club Meeting]

(2月19日(水) 18:30~20:30 東洋ホテル)

フリテン：松浦 孝次

- ゲストスピーカーに落語家の桂 吉弥さんを迎えて、寒さを吹き飛ばす、笑いに満ちあふれた例会となった。
ゲストとして来訪いただいた大阪セントラルクラブの林 恵美子会長、大阪なかのしまクラブの保田圭子会長・桑野 友子さん・柏原佳子さん、おなじみの東京目黒クラブの坂本哲朗さん、昨夏アメリカンキャンプのディレクターを勤めてくれた趙 由美さん(愛称ボンちゃん)を含めて、総勢25名で2月第1例会を開催した。
- 石津雅人メンの司会のもとに、田中穰二メンが聖句を朗読、栗山佳三メンが「TOF・CS」の意味について解説を行った。そしてTOFの趣旨(世界の飢餓に苦しむ人々のために抜いた食事代を捧げる)に則って、お茶とケーキだけの簡素な夕食をとった。
- 続いて、仮の高座をしつらえたトナリの部屋に移り、桂 吉弥さんが出陣子に乗っての登場と相成った。
94年大学卒業後、落語界に入られたいきさつを聴く。楽屋入りを許されたのち、桂 米朝大師匠のもとに住みこみながら桂 吉朝師匠の内弟子として3年間のきびしい修業。そして上方落語界のホープとして、昨年のNHK新人演芸大賞にノミネートされるほどの実力をつけられた。
吉弥さんは、小中高校生むけに意欲的に公演されているが、「いまの子供たちの落語鑑賞の態度」についての話しは興味深いものだった。♂

To skip our meal for the Time of Fast project this month, we only had a cup of coffee and a cake for our meeting. Yet we were fortunate to have 25 attendants.

This was partly due to our guest speaker, Kichiya Katsura, a young comedian, commonly known as "Rakugoka." He is young, yet promising comedian, pretty well known in the Kansai. No wonder he made us laugh throughout this meeting. No doubt everyone enjoyed this evening very much.

We had six guests from other clubs. We were certain they also enjoyed this program very much, even though we did not serve them meal.



♂「落語の聴きかた、芝居の観方は、親世代が教えるべきもの」との話しに納得。

そして落語一席は「時うどん」。時そばをアレンジした、おなじみの演目だけに、吉弥さんの斬ふりに興味が一層増す。抱腹絶倒のひとつきであった(隅田恵子メネットのレポートを参照されたし)。

吉弥さん、石津メンに2月誕生日祝を贈って、お開きとなった。



(桂 吉弥さんが「時うどん」を一席)



(笑いに包まれる会場)



(各地での落語公演の様、とくに小中高校の生徒たちの反応はさまざま・・・とおもしろく紹介される桂 吉弥さん)

2月第2例会

【Report of the February Club Meeting】

(2月26日(水) 18:30~20:30) 書記：山田 孝彦

1. 第3回中西部評議会の報告

松浦会長から、さる1月25日開催の中西部評議会で、①中西部費の改定(1人2,000円から3,000円に値上げ)、②次期中西部役員等の議案が可決されたことの報告があった。①については、中西部は会員の減少による収入減もあって、事業費が満足にとれない財政事情であり、値上げやむなしとの意見が大勢を占めた。

2. 3月例会プログラム

フリテン当月号 P.1 記載のとおり決定。わがクラブが昨年からの支援を始めた大阪 YMCA「ミャンマー・チャイルドケア・プロジェクト」について大阪YMCA田尻スタッフ、マンダレーYMCAのSWE・SWE・MARさんから話しを聴く。

3. 4月例会プログラム

わがクラブの中村隆幸メン(医師)から、最近の医療事情や、中高年にとっての健康維持の秘訣などの話しを聴く。

4. ホームページの開設

1月末に立ち上げた。今後、一般に広く知ってもらって、広報活動、会員獲得に資することを期待する。

5. 新入会員の会費

年度途中での新入会員の会費は「月割り」で頂くことにする。(現在は、7~12月、1~6月を徴集期間として、何月に入会しても半期4万円を徴集。なお、別途入会金2万円は従来どおり)

6. TOF/FF/CS

栗山ファンド委員長から、2月例会で皆さんから寄せられた献金の報告があった(右記事参照)。クラブ予算との関連を検討した。

7. その他

(1) 沖縄アメリジアンズスクールの新校舎竣工式(4月12日)にお祝いに行く件、中村茂副会長を中心に計画をつめていく。

(2) ハワイの Nuanuu Club のヒラナカ氏一家は7月30日から8月1日に来京される(第4面 谷川寛メンの記事参照)。今後、歓迎プログラムを検討していく。

桂 吉弥さんをお聴く

隅田 恵子メネット

2月の例会は桂吉弥さんが落語を聞かせてくださいました。まだ32歳とお若いですがとても実力のある噺家さんで、お母様(益代メネット)似の爽やかな男前です。

学生リーダーの時キャンプでよくしたという中村茂高メンの物まねでまず大笑い、そして米朝、吉朝、内弟子時代や各地の落語会での話の後、いよいよ高座へ。

「時うどん」が始まりました。噺は巧みで、うどんを食べる様子はもう最高で、私も思わず一緒に飲み込みました。そして最後まで引きずり込まれて思いっきり笑いました。

車の中でよく米朝さんの落語テープを聞いて楽しんでいましたがやはり生は違いました。声を出して笑うと全部がよい心地でとても幸せな気分になります。

吉弥さんの落語会では2時間たっぷり笑わせて下さるか。早速4月14日のフッハ上方の会に行こうとメネットで約束しました。



(ゲストの方々も大笑い)

2月BF ニュース

【Report of the Brotherhood Fund in February】

BF 委員長・栗山佳三

◇現金提供者：栗山、黒田、中村隆君

◇切手提供者：山田、隅田、上月、石津、鈴木、栗山、谷川寛、田中、黒田、三浦、中村隆君

*今月の殊勲賞 山田君 1,020g、隅田君 130g

TOF/FF/CSの献金に感謝します

2月例会で皆さんから寄せられた献金は、切手20,090円相当、現金31,390円でした。ご芳志ありがとうございました。なお、3月中旬まで受けつけていますので、未献金でお志のある方は続いてお願いをいたします。

○ 献金者は下記のとおり。(50音順)

秋月、石津、貴多野、栗山、黒田、上月、坂本、隅田、鈴木、田中、谷川寛、谷川峻、中村茂、中村隆、畠中、福永、松浦、三浦、山田君

TOF/FFとは

例会や家庭での食事を抜いて、その分の金額を国際的に集め、世界の飢饉に苦しむ人たちのために捧げます。

CSとは

西日本区が推進する地域奉仕事業に取り組む各クラブの活動支援に用いられます。

IBCニュース

IBC委員長：谷川 寛

1. ハワイ - ヒラナカさん一家が来日 (ヌアヌ・クラブ)
すでに鈴木さんの報告にありましたが、ヒラナカさん夫婦のお孫さんの野球チームが7月広島を訪問します。一行は、ヒラナカ夫婦、娘夫婦、そして、孫の Scottie です。目下、野球チーム日本遠征の資金集めに忙しいそうです。一行は7月22日にハワイを出発するそうです。

7/26 - 7/30 : 広島、7/30 - 8/1 : 京都ロイヤルホテル、8/2 - 8/4 : 東京

いずれ詳しい旅程を連絡してくれませんが、京都滞在中、出来れば大阪センテニアルのメンバーとの再会を希望しています。

2. 香港ボヒニア・クラブを訪問予定

私は3/9からアジア太平洋YMCA 同盟常務委員会が香港であり、出席します。滞在中、ボヒニアクラブの例会に参加を予定しています。

YMCA ニュース

連絡職員・浜野 昌保

〇年度末を迎え、あわただしくされている方も多いのではないでしょうか。そんな時に早天祈禱会でやすらぎのひとときを過ごしませんか。今月の証しは、我らがリーダーの松浦孝次会長です。皆さんこの日ばかりは早起きして土佐堀YMCAへ集合してください。

★第119回大阪YMCA早天祈禱会

日時：3月28日(金) 午前7時30分～8時30分
場所：大阪YMCA会館 10階チャペル
証し：松浦孝次氏(土佐堀YMCA運営委員)
問合せ：大阪YMCA Tel.06(6441)0894

★ボランティア日本語チューター募集

YMCA日本語学校の外国人学生の話し相手をするボランティア。授業で不足しがちな会話の練習を補うために、1年間を通して1週間に一度、ボランティアの方と日本語の会話をします。日本語を教えるのではなく、日本文化、習慣など自由に会話していただきます。

問合せ：大阪YMCA学院上町校 Tel.06(6779)8364
国際専門学校日本語学科 Tel.06(6441)9068

★六甲研修センター春の特別プラン

車で大阪から1時間、神戸から30分の好立地にありながら自然豊かな六甲山で、ご家族、ご友人とともに楽しみたいだけの3つのプランをご用意しました。

●同窓会プラン

期間：～3月20日(木)
費用：1泊2食 大人6500円、小人4000円
本館(ツインルーム)泊、スペシャルディナー

対象：YMCA協会員(協会員とご一緒の場合は利用可) ※必ず4名様以上でご予約ください

●スプリングプラン

期間：3月1日(土)～5月2日(金)
費用：1泊2食 大人6000円、小人5000円
本館泊、チーズフォンデュ&ステーキディナー

●春のファミリーウィーク

期間：5月2日(金)～5月4日(日)
費用：1泊3食 大人5000円
内容：宿泊費、夕食(1日目)、朝食、昼食(2日目)、プログラム費

◆問合せ・申込み：六甲研修センター Tel.078(891)0050

Yサ・ユース事業資金にご協力を!

Yサ・ユース担当 福永嘉彦

Yサ・ユース事業資金づくりのために、昨年同様(実績：現金3,510円、未使用テレカ10枚)、本年度も皆様のご協力よろしくお願いします。3月第1例会にお持ちください。

①書き損じハガキ(あて先、差出人、文面など塗りつぶすこと)と、未使用テレカの拠出

②自由献金

沖縄のアメリアンスクールを訪問しませんか・・・

副会長 中村 茂高

アメリアンスクールの新校舎が無事竣工し、4月12日(土)14時から竣工式が行われます。前日の4月11日(金)から4月13日(日)にかけて、観光をかねて沖縄を訪ねることを計画しています。

みなさん一緒に行きませんか。追って具体的なプランをお知らせします。3月20日までに参加人数を確定します。

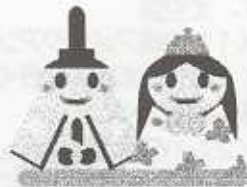
大阪セントラルクラブ例会に参加して

会長 松浦 孝次

セントラルクラブの林会長からお誘いを受けて、2月15日(土)夜、第1例会に出席させていただきました。

大阪YMCAに学ぶ各国からの留学生13人のスピーチを聴く。アメリアンキャンプのリーダーをやってもらった柳、金の両君の顔も見える。まだ来日して半年にしかならない人たちを含め、みんな日本語がうまく感心させられた。日本で就職したいという人が多い。

ただ皆さんの話しを聴いて、日本が多文化共生の社会になっているのかどうか気にかかることであった。有意義な一夜であった。



Genevaからのメモによると、現アジア・カウンシル会長のJohn Choa (フィリピン選出) が次次期国際会長に当選し、フィリピンからI. P. (国際会長) ができることは望ましく喜ばしい。フィリピンは古いワイス国であって、過去有力なリーダーたちが輩出したが、I. P. は初めてかと思われる。

次期I. P. のJac (インド選出) は、テーマを“BE AGENTS OF CHANGE”とした由、名訳を出されることに期待する。

一寸案じられることは、ASIAからのVotingが02/03は39%という低さ。その中で 東日本区は68%、西日本区は55%。世界全体では39%だが、オーストラリア73%、スウェーデン75%は優秀、ワイズメンの意識が高い国は運動も好調なのであろう。問題はアメリカで、9区合計で世界平均の39%に及ばぬ。

過去I. P. は、インドを含めてアジアからの選出は、日本3、韓国3、インド1人である。これにフィリピンが1名加わることになる。ワイス大国日本からは、青木さんのあとが続いておらぬが、今度東日本区からICM (国際議員) に当選した西村隆夫君や、現ICMの長尾ひろみさんなど、近い将来I. P. に立候補してもらえばと、私の野望の一端を申し述べてみました。

お知らせ

1. 中西部合同メネット会

- 3月8日(土) 11:00~13:30
- ・太閤園 (大阪市都島区網島町 06-6356-1111)
- ・講演: 中島美貴子氏「女性が輝いて生きるために」
- ・会費: 4,000円 (昼食つき)
- ・メン、コメットも歓迎。聴きに行ってください。
- ・申込は松浦メネット会長まで。まだ間に合います。

2. 中西部EMC・広報合同シンポジウム

- 3月15日(土) 14:00~17:00
- ・大阪YMCA会館9階
- ・テーマ: どうやって増やすか、ワイズの仲間
- ・栗山佳三・西日本区EMC事業主任、山田孝彦・中西部EMC事業主査ほか出席。申込締切は3月10日まで。

3. ワイズメンズクラブ第6回西日本区大会

- 6月14日(土) 11:30~15日(日) 11:30
- ・ひこね市文化プラザで開催。クラブでまとめて登録受付中。ふるってご参加を・・・ 申込は山田書記まで。
- ・3月末までの登録費・懇親会費を含めたセット料金は18,000円。以降の申込は22,000円になります。

4. 西日本区第5回Y・Yフォーラム

- 3月8日(土) 18:30~ 前夜祭
- 3月9日(日) 9:30~15:30 フォーラム
- ・生駒山麓公園ふれあいセンターで開催。
- ・テーマ: 「力を合わせてY・Y前進-Do you know YMCA&Ys -」

5. チャリティー ゴルフコンペ (阪和部主催)

- 3月25日(火) 9:00集合 9:30~スタート
- ・大阪ゴルフクラブ・障害者への奉仕活動資金として用いられます。参加費5,000円
- ・申込締切は、3月4日神谷尚孝阪和部長まで。

6. ワイズメンズクラブ第20回アジア大会 (予告)

7月24日(木)~27日(日) フィリピンで開催。

♪♭# ♪♪# ♭♭# ♪♭# ♭♭#

2月例会に出席してくれた趙 由美さん (昨年8月、ハワイアキアパのディレクターとして大活躍) が、韓国アメラジアン・クリスチャンアカデミーを最近訪問し、J. マッキャン校長夫妻、子ども達と感激の再会をはたしたことの一文(下記)を寄せてくれました。

なお 趙さんは今春大学を卒業し、京都市社会福祉協議会に就職がまっている由、大変おめでとうございます。

先日の例会では温かく迎えていただき、ありがとうございました。キャンプ後、一度皆様にお会いしたかったのですが、なかなか時間が取れず、ご挨拶が遅くなりました。

例会では、キャンプでお世話になった方々のお顔を久しぶりに拝見し、私は再び、暑く、楽しく、あっという間に過ぎたキャンプを思い出していました。キャンプの時はゆっくりとお話出来なかったワイスの方々と、ゆっくりとお話が出来、嬉しく思いました。皆さん本当に温かい方で、楽しい例会でした。皆様によりしくお伝え下さい。

2/1の旧正月を迎え、2/3 雪の積もる韓国、アメラジアンクリスチャンアカデミーへ行ってきました。ソウル市内から地下鉄と国鉄で約1時間30分。東豆川駅からタクシーに乗り、着いた所は教会。教会の1階がアカデミーでした。教室は5つ。キャンプで会った子どもが私を見てとても驚き、元気な顔を見せてくれました。廊下の掲示板や職員室の壁の至る所にキャンプの写真や新聞記事。子ども達は今でもキャンプの話をするそうです。今、アカデミーはキャンセル待ちの状態。教育は子ども達になくてはならないもの。私はこれからも支援していこうと思います。

平成15年2月27日

趙 由美 (ちょう ゆみ)



(J. マッキャン校長夫妻と再会する趙さん)



ニコニコ・メッセージ



【 Messages from the Club Members 】

ゲストからのメッセージ

- なぜかセンテニアルの例会にはご縁がありますね？今日は心配していました藤原メンの御消息なども伺えていっそう嬉しいですよ。クリスマス例会の時に私の元気をもらって頑張るとおっしゃっていました。お会いできますのを楽しみにまた伺います。桂吉弥さんの落語には久しぶりに涙が出るほど大笑いをさせて頂けました。(なかのしまクラブ・柏原 佳子)
- 今日は落語と言うことで楽しみにして参りました。ケーキとコーヒと笑いで時間がアットという間に過ぎました。久しぶりにお腹の底から笑うことが出来ました。(なかのしまクラブ・桑野 友子)
- こんなに笑ったのは今年初めてでした。(東京目黒クラブ・阪本 哲朗)
- 今回はじめて例会に出席させて頂きました。とても活力のある例会で楽しませていただきました。今後ともよろしく願いいたします。桂吉弥さんの落語とても楽しかったです。ありがとうございました。(セントラルクラブ・林 恵美子)
- 例会にチコクしたことがない、というのが自慢でしたが、今日はとても残念！(7分チコク)でも来て良かったです。もう、笑いっ放しのたのしい時うどんでした。(なかのしまクラブ・保田 圭子)
- 初めて参加させて頂きました。アメリカンキャンプの後、一度例会に来たいと思っていました。2/4韓国東豆川市のスクールの子供も達は日本でのキャンプがとても楽しかったと是非皆さんに伝えて欲しいとの事でした。今月末から時間が出来れば沖縄のスクールにも行く予定です。吉弥さんの落語楽しく聴かせて頂きました。私も4月から新社会人として頑張ります。ありがとうございました。(趙 由美)

会員からのメッセージ

- 楽しい例会でした。今までに何度も聞いたことのある落語でしたが、やはり笑ってしまう落語の不思議！(石津 雅人)
- 久しぶりに生の上方落語を聞かせていただきありがとうございました。子供の頃親父に連れられて行った寄席を思い出します。(栗山 佳三)
- 今日はたくさんのゲストがいらして下さってうれしいです。又、桂吉弥さんの落語も聞かせて頂き盛りたくさんの例会でした。落語のファンになりました。(坂本 千春)
- ①大阪府立生野高等聾学校の移転が2月府議会に提案されました。平成18年に開校予定で、白菊高校の跡地を借用します。それで忙しくしています。②息子の落語はいつ聞いてもおもしろいです。(新保 正秋)
- 今日は多数ゲストが来られて良かった。桂吉弥さんは最高。(鈴木 謙介)
- 「先月は不覚をとり皆様に大変ご心配をお掛けいたしました。転んだ拍子にこの体重を受け止めた割には軽い擦り傷と捻挫で済み幸いでした。以後/タ/バ/タあわてない、と肝に銘じております。(隅田 恵子)

- 落語を聞く例会も当クラブならではの大変結構でした。(田中 穰二)
- 梅の香、これからが春うららです。本日のセンテニアルの楽しい集いにウラウラ。(谷川 俊一)
- 楽しい例会でした！桂さんの落語ですっかり笑わせてもらいました。また、多数のゲストで例会場一杯で感謝です。(谷川 寛)
- 様々な方たちがお集まり下さって元気を頂いたような気がしています。落語は腹の底から笑いました。(中村 幸枝)
- おもしろくて涙が出ました。落語も人間の洞察力が大事なことなのですね。吉弥さんありがとう。(中村 茂高)
- 「笑う門には福来たる」の例会でした。年に1回くらい、このような例会があればたのしいですね。(浜野 昌保)
- 今日は桂吉弥氏の落語があるということで、沢山のゲストを迎えにぎやかな例会でした。落語ときそばとてもおもしろく楽しいでした。おもしろく笑いました。(松浦 和子)
- いや〜おもしろかった！吉弥さんはよい男ぶりだよ。(松浦 孝次)
- 今夜は吉弥さんの落語で心の底から笑わせて頂きました。クラブのみんなのこの明るい雰囲気、今日ここに出来なかった友や病床にある共にエネルギーとなって届きますよう願います。(山田 孝彦)
- 吉弥さんの今後のご活躍をお祈りいたします。(三浦 直之)

短 信

- 隅田恵子メネットは2月例会に元気で出席されました。
- 藤原正巳メンは1月29日に上行大動脈置換手術を受けましたが、経過も順調で、2月15日退院。当分自宅で静養されます。「4月頃にはプロテクターもとれ、軽作業も可能になる」とのこと。2月例会での皆さんからの寄せ書きに対して、藤原メンから皆さんあての礼状が届いています。「このたびは思いもかけず嬉しいお見舞いの寄せ書きを頂き、厚くお礼申し上げます。読み進むにつれ皆様お一人お一人の優しい笑顔と暖かいお気持ちが感じられ、胸が熱くなる思いでした。(略) 元気になりましたら皆様のご厚志におこたえすべくクラブ活動にも一層励みたく考えております。皆様におかれましても益々のご自愛とご発展を祈念申し上げます」
- 谷川寛メンは、3月9日からアジア太平洋 YMCA 同盟常務委員会(香港)、3月18日からベトナム YMCA に、3月24日から世界 YMCA 同盟常務委員会(スイス)に出席と、当分海外に活躍されます。

《 編 集 後 記 》

- ホームページの立ち上げは、中西部では3番目。早速、山本中西部長からお祝いのEメールをいただきました。石津メンのご努力に感謝します。また山田書記から、西日本区ワイズメンのみなさんにEメールで広報してもらっています。
- 今月の英文(第2面)は藤原メンが療養中のため、谷川寛メンに作成をお願いしました。(松浦 孝次)